

各位

2023年2月13日
株式会社スリー・ディー・マトリックス

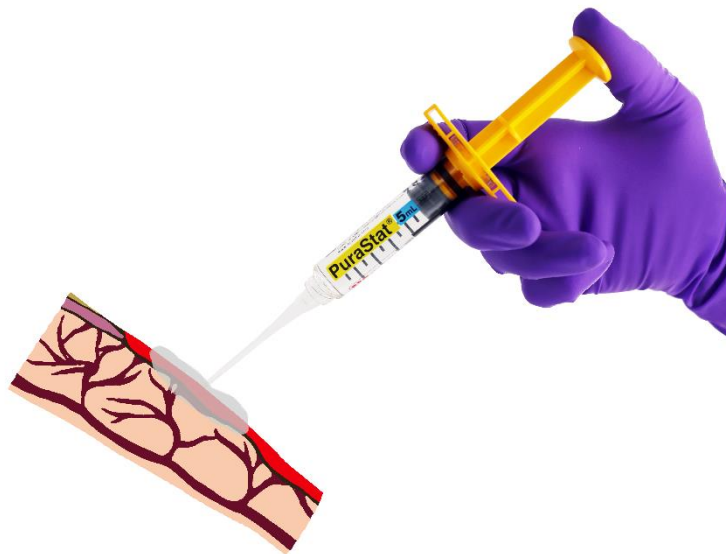
当社の止血材に関する論文が米国消化器病学会（ACG）のオフィシャルジャーナルに特集記事として掲載されました

株式会社スリー・ディー・マトリックス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田淳）は、当社が取り扱う吸収性局所止血材（製品名：ピュアスタット/PuraStat）の術中の有効性と安全性を評価するために日本で実施した企業主導治験のデータが、American College of Gastroenterology（ACG：米国消化器病学会）のオフィシャル・ジャーナルである The American Journal of GASTROENTEROLOGY（以下、「AJG」）に特集記事として掲載されましたので、ご報告いたします。

■論文 URL

Efficacy and Safety of a Novel Hemostatic Peptide Solution During Endoscopic Submucosal Dissection: A Multicenter Randomized Controlled Trial

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/36449784/>



図：吸収性局所止血材 PuraStat®

AJG は当社止血材の日米欧における主力販売分野である消化器内視鏡分野だけでなく、消化器内科領域全般の診断治療、研究に携わる医師や研究者が最先端の知見を共有する権威ある学会誌の1つです。

当社はピュアスタットの臨床エビデンスを構築し、ピュアスタットによる止血手技のグローバルでの標準化を目指しており、この度の研究成果は大きなマイルストーンになると考えています。

■吸収性局所止血材「ピュアスタット」について

ピュアスタットは、人体の構成成分である3種のアミノ酸から成るペプチドを原料とした透明な液体で、血液に触れると瞬時にハイドロゲルを形成する特性（自己組織化）があります。既存製品である外科用止血剤（材）は、ヒト由来のフィブリンを原料とした製品、ウシ由来のコラーゲンを原料とした製品群ですが、ピュアスタットは主原材料のペプチドが化学合成により製造されていることから、動物由来の物質を完全に排除し、C型肝炎ウイルス等に感染するリスクがありません。その他、ピュアスタットはプレフィルドシリンジ製品（注射器に水溶液が充填されている）で使用が簡便であり、使用後は洗い流しが可能なこと、体内に残ったものもアミノ酸に分解されて速やかに体外に排出されること、透明で手術中の患部がよく見えること、など接着力をベースとした既存製品とは一線を画す製品特性を備えており、医療従事者および患者のリスク・負担軽減が期待されるものです。

■株式会社スリー・ディー・マトリックスについて

当社グループは、マサチューセッツ工科大学に所属する研究者が発明した「自己組織化ペプチド」を基盤技術とし、外科領域、組織再生領域、DDS（ドラッグデリバリーシステム）領域へ、グローバルな事業展開を進めています。当社グループはバイオマテリアルによって医療の進展に貢献します。

社名 : 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代表者 : 代表取締役社長 岡田 淳
本社所在地 : 東京都千代田区麴町三丁目2番4号
証券コード : 7777
URL : <http://www.3d-matrix.co.jp/>

■本件のお問い合わせ先

株式会社スリー・ディー・マトリックス 経営企画室 広報担当
メール : infojp@3d-matrix.co.jp
Tel:03-3511-3440

以上